芝田　一

高 25 期

堺市議会議員

「祝・創立100周年」

昭和52年卒業の25期生の芝田一です。創立100周年おめでとうございます。一概に100年と言っても、登美高の歴史を振り返れば、女子高から普通共学高校に移行を経て今日があります。

今や登美丘ダンスクラブ（TDC）の頑張りで、我が校は全国に知れわたり、OB としてとても誇りに思い、うれしい限りこの上ありません。先だっても9月の自主公演（ソフィア堺）を鑑賞する機会を得、後輩のすばらしい演技や躍動、演出などに新たな感激をもらった次第であります。

さて100年とういう時間の長さ、誰人にも与えられた時間について話しを。まさに「人生100年時代」が到来しました。寿命の延伸は当然喜びでありますが、100年も1日、1年の積み重ねであります。そして誰人にも与えられた1日24時間の使い方に私たちはもっと感心を持たないといけません。特に若い時代の時間の過ごし方はとても重要であります。

意欲に満ちた「賢明なる 1 日」を過ごすため後輩の皆様にも伝えます。アーノルド・ベネット著の「自分の時間」の書物の中に、参考になる言葉があり少し紹介いたします。

『朝の1時間は夜の2時間以上の価値がある、自分の習慣を変えるには、全て変えようとするのではなく、小さな一歩からではないと「習慣」は変わらない、1日のうち内省の習慣を』と言及されていました。

当然私たちは時間に支配されるのではなく支配する側にならなくてはなりません。しかし現実はそんな甘いものではありません。現代社会はプレッシャーが多くストレス社会であります。それに負けてしまいリタイヤする人が多いのも現実であります。そのためには「自分を信じ、負けない自分を創る時間の使い方」が大変重要になってきます。

偉そうなことを述べましたが、この登美高の発展、在校生のさらなる飛躍できるよう OB として微力でありますが貢献することをお約束してこの寄稿を終了いたします。我が母校創立100周年、誠におめでとうございます。

頑張れ！！「登美丘ブランド」

■プロフィール

昭和 52 年 3 月	大阪府立登美丘高等学校卒
昭和 57 年 3 月	関西大学商学部卒
昭和 57 年 4 月	株式会社 ラピーヌ入社(婦人製造卸)(主に生産部)
平成 8 年 2 月	株式会社 トーベル入社(婦人製造卸)(主に生産部)
平成 15 年 4 月	堺市議会 初当選　　現在 5 期目